



RI 第 2 6 1 0 地区

東となみロータリークラブ会報

2016-2017 年度 No.21

事務局(新) 〒939-1652 富山県南砺市福光新町 56

TEL 0763-55-6125

FAX 0763-55-6147

h.tonamirc@gmail.com

2016—2017 年度 会長 山本武夫、幹事 得永忠雄

2016-2017 年度 RI テーマ



(ジョン F. ジャーム会長)

例 会 記 録(ロータリー財団月間にちなんで)

第 1839 回例会

平成 28 年 11 月 30 日(水) よいとこ井波

1. 開会点鐘：会長
2. ソング：四つのテスト



3. 会長の時間：11 月も最後になり次年度に向けていろんな準備が始まる時期であります。したがって私の年度も殆どの行事が終わったということでもあります。今日ほっとしている面もあります。先日の秋の旅行、その前の地区大会と一つ一つ熟しながら肩の荷が軽くなってきております。そんなことで油断している訳ではありませんが、腰が痛くなっています。体のバランスが崩れているのではないかと考えています。先日、ロータリー財団の 100 周年記念シンポジウムに東京へ行ってきました。会場は東京駅すぐ前の JP タワー・KITTE4F でしたが、新幹線での 2 時間半程は座ったままです。辛い思いをしました。ロータリーは一年の任期でいろんなことを行い継続していかなければなりません。節目節目に行事もあり皆さんの協力があってこそこの会長であります。一層のご協力を得て次年度に繋いでいきたいと思っております。後ほどの山本英

介会員の卓話の時間を少しお借りして東京でのシンポジウムの内容について述べたいと思いますので、よろしくお願ひします。



4. 幹事報告(高瀬副幹事)：①理事会報告、(1)12 月の例会予定について(2)次期役員について、河合会長エレクトより次年度役員案について提案があり、次回の年次総会で協議する。(3) RI 規定審議会の対応について、過日のクラブ幹部会の原案をもとに今後、他クラブの様子も見ながら柔軟に対応する。継続審議とする。(4) クリスマス家族例会、新年祝賀会については、後ほど委員会報告で報告願う。(5)職場例会について三角委員長より説明がある。内容等は委員会報告で行う。②12 月のロータリーレート：1\$ = 106 円③近隣クラブの例会変更は、事務局に確認を。
5. 委員会委員会報告：①出席委員会(横山幹委員長) 21 名中 15 名出席 (71.43%) ②親睦委員会(宮窪委員長)：11 月 2 日秋の家族旅行のお礼と会費引き落としのご案内。クリスマス家族例会のお知らせ、12 月 21 日 18:30～三楽園。新年祝賀会のお知らせ、1 月 4 日松風樓。



③職業奉仕委員会（三角委員長）：今年度は他クラブ会員の職場を訪問する。1月11日砺波RCの黒田泰人会員の「黒田化学株」（小矢部市）で職場例会実施。

④山本会長：規定審議会改定の情報交換会開催について、12月18日(日)JA 福光中央会館であり、河合エレクトさん、坂井ノミニーさんに出席願いたい。

6. ニコニコBOX(SAA：本日7名)

山本武夫会長：日曜日にロータリー財団100周年記念シンポジウムに行ってきました。素晴らしい女性の発表を聞いて感動してきました。山田由里枝さんからのチケット、ロータリーの友情で全部さばきました。

横山豊介会員：欠席が多くてすみませんでした。結婚お祝いありがとう。

三角会員：古美術鑑賞会無事終了しました。齋藤さんリングありがとうございました。

河合会員：街路樹落ち葉清掃に大勢の参加ありがとうございました。

高瀬会員：今月は欠席しており、久しぶりに皆さんと一緒に食事しましたが、やっぱりいいものですね、賑やかで。結婚記念日のお祝いありがとうございました。

中島会員：職場にインフルエンザが入りました。感染が拡大しないよう予防のレベルを上げることになりました。

斉藤美華子会員：いよいよ明日から師走ですね、うちの旦那さんは本日風邪でダウンしています。皆さんも今年ラストスパート元気に乗り切りましょう。

宮窪会員：来月のクリスマス例会皆様よろしくお願ひします。今日は業界の安全パトロールのため早退します。



卓話「ロータリー財団月間にちなんで。」

山本英介R財団委員長

山本会長：「ロータリー財団月間にちなんで」ということで27日に東京へ行ってきましたので報告します。シンポジウムの席上において緒方貞子さんが「ロータリー 財団100周年学友世界人道奉仕賞」を国際ロータリー会長のジョン・ジャーム氏から直接授賞される予定でしたが、当日、ご都合がつかずシンポジストの中満さんが代理授賞されました。昨日のNHKラジオで中満さんがインタビューされていました。現在、日本人の国連の中でトップ事務次長補の役職にある方であります。現在、難民・移民のサミットフォローアップ担当であります。司会者の榎原さんは国際親善奨学生経験者であり、中満さん、赤阪さん、國枝さん、阿阪さんも国際親善奨学生経験者であります。金子さんは平和フェローとして財団の資金で学ばれた方であります。全員がロータリーの関係者で、さらにその経験を生かして活躍されています。(配布されたシンポジウムプログラムによりシンポジストの活躍の紹介あり)これらの活動のきっかけは、ロータリーに入って何かいいことをしたい。が始まりであったそうです。ロータリーの支援に心から感謝しています、ということでシンポジウムが閉じられました。16:30終了予定が17:00頃までの熱い意見交換となりました。



山本英介委員長：財団のお話をするのは釈迦に説法であり恐縮であります。一人年間100ドル寄付され昨年度は、22万円でありました。1000ドルになるとポール・ハリス・フェローということで当クラブには11名おられます。一番多いのは山本会長であります。財団に関しましては知識もありませんので、本日は、お配りしております「すべての事業者に個人情報保護法が適用されます」に基づいてしばらくお話をさせていただきます。(以下、資料に基づき個人情報、特に自治会・同窓会向けの注意事項などについて説明がある。)

(会報担当) 中島・長田(写真)・山本